予想平均気温による構造体強度補正値(28 S91)

平成29年4月1日

ミッワ 生 コ ン有限会社 み つ わ

有	ル	会	社	H	つ	わ
I	場長		1		係	
(制				岡崎)

セメントの種類	普通ポルトランドセメント		
適用期間	3/24~10/28	10/29~3/23	
コンクリート打ち込みから28日ま での期間の予想平均気温の範囲	8. 0~25. 0°C 1)	8.0℃以下 2)	
構造体強度補正値 28S91(N╱m㎡)	3.0	6.0	

セメントの種類	早強ポルトランドセメント		
適用期間	3/10~11/14	11/15~3/9	
コンクリート打ち込みから28日ま での期間の予想平均気温の範囲	5. 0~25. 0°C 1)	5.0°C以下 2)	
構造体強度補正値 28 S 91(N/mẩ)	3.0	6.0	

セメントの種類	高炉セメントB種		
適用期間	4/15~10/4	10/5~4/14	
コンクリート打ち込みから28日ま での期間の予想平均気温の範囲	13. 0~25. 0°C 1)	13.0℃以下 2)	
構造体強度補正値 28 S 91(N/m㎡)	3.0	6.0	

- 注、山形地点に於いての平均気温[気象庁ホームページ、過去の気象データ(1981~2010)]、 JASS 5「構造体強度補正値 28S91 の標準値」より作成しています。 なお、補正値の決定はお客様の判断で行っていただく事となります。
- 1) 一日の平均気温が25°C以上の場合、暑中コンクリートの適用となり補正値は6N/mm となります。 (適応期間 7/28~8/15)
- 2) 平均気温が4°C以下。また91日の積算温度が840° DD以下の場合は 寒中コンクリートの適用となり補正値の最高は9N/milとなります。 (適応期間 12/1~3/20)